

4. ツール(生成AIの評価1)

生成AI(ChatGPT)を特許文書の品質向上を図るためのツールとして評価

フェーズ	発明着想	発明構築	特許調査	発明確定	詳細整理	クレーム製造	明細書設計	明細書製造	出願処理	
活動内容	・課題抽出 ・実施例設計	(R) 本質抽出 本質展開	(R) 調査設計 調査	発明確定	(R) 課題等整理	(R) クレーム作成	(R) 明細書構築 ストーリー	(R) 実施例 詳細設計	(R) 実施例等作成	(R) 願書作成 願書事務手続き
成果物	発明メモ	発明リスト①	調査設計書 調査結果書	発明リスト②	出願申請書	クレーム	明細書設計書	図面 明細書	願書など	
必要スキル	・問題提起力 ・技術知識 ・設計力	・本質抽出力(上位概念化力 技術知識) ・技術知識 ・知識適応力(モデル適応力) ・法律知識	・本質抽出力 ・技術理解力 ・システム 利用能力	・本質抽出力 ・技術知識 ・知識適応力 ・法律知識	・技術整理力	・文章作成能力 ・技術知識 ・設計能力 ・法律知識	・技術理解力 ・設計能力 ・法律知識	・技術知識 ・設計能力	・文書作成能力 ・技術理解力 ・法律知識	・法律知識

・発明起案

・下位概念抽出
・上位概念抽出
・発明展開

・特許分類コード決定
・検索式提案
・検索

・クレーム作成

・図面作成

・明細書作成(チェック)

(R) レビュー

4. ツール(生成AIの評価2)

特許品質特性の向上に生成AIがどの程度役立つかの評価

フェーズ 小分類の 特許品質特性	戦略立案 (企画) → 発明構築 → 特許調査 → 特許明細書 作成 → 出願処理 → 中間処理 → 登録手続 → 権利維持 → 権利無効化 → 権利行使
正確性	生成AIにより、12の各特許品質特性を 向上させるために、どのフェーズで、どの ように利用できるのかを、4つの技術分野 (機械・電気・化学・ソフト)で検証する
簡潔性	
一義性	
技術開示性	
技術的明確性	
技術的論理性	
発明範囲広範性	
発明展開性	
強靱性	
侵害立証容易性	
自社製品等カバー性	
他社製品等カバー性	